

2010年06月01日  
株式会社メトロ

## Check Point Endpoint Security 最新バージョンのリリースについて

平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

Check Point Software Technologies Ltd.(以下 Check Point)のエンドポイント向け総合セキュリティ・ソフトウェア「Check Point Endpoint Security (チェック・ポイントエンドポイント・セキュリティ、以下 Endpoint Security)」の最新バージョンである R73 を、2010年06月10日(木)より出荷いたします。

「Endpoint Security」は、ファイアウォール、ネットワーク・アクセス制御(NAC)、プログラム制御、リモート・アクセス、アンチウイルス、アンチスパイウェア、フルディスク暗号化、およびメディア暗号化/ポート制御といったエンドポイントの保護に必要なセキュリティ機能を網羅しており、それらを単一のエージェントで実現できる製品です。単一エージェントで利用することにより、複数のセキュリティ・ソフトウェア導入による運用/管理コストを軽減できます。また、単一クライアント・インターフェースで全てのエンドポイント・セキュリティ機能を一元管理できますので、エンドユーザの利便性を高め、セキュリティ・ソフトウェア間の信頼性を大幅に向上させます。

### 製品名/バージョン

#### Check Point Endpoint Security R73

- Full Disk Encryption 7.4 HFA2
- Media Encryption Server 4.97.0 build 32  
Client 4.97.0 Build 32
- Secure Access Server 7.60.040.000  
Client 7.6.147.000

### 機能強化

今回の最新版(R73)では、以下の機能が追加されました。

#### 1. 対応 OS の追加

以下の OS に対応しました。

- Windows 7 (Enterprise/Professional/Ultimate) 32 ビット版/64 ビット版に対応

注 1 : Windows 7(64 ビット版)上では、FDE は休止状態(ハイバネーション)には未対応です。次バージョン(8 月末リリース予定)にて対応予定です。

注 2 : Windows 7 上では、FDE は USB トークン(eToken)には未対応です。次バージョン(8 月末リリース予定)にて対応予定です。

- Windows Vista (Enterprise/Business) SP2 32 ビット版/64 ビット版に対応

## 2. Full Disk Encryption(FDE)の強化

- DELL 社製 PC の E シリーズ(IRRT 設定)に対応しました。
- 本バージョンでは、ドライブ文字が付与されていないパーティションも暗号化対象となります。

ただし、次バージョン(8 月末リリース予定)以降では、以前のバージョンと同様に、ドライブ文字が付与されていないパーティションは暗号化対象外の仕様となります。

- USB メモリをフロッピーディスクと同様にリカバリディスクとして作成し、使用することをサポートしました。

## 3. Media Encryption(ME)の強化

- リムーバブルメディアのシリアル番号によるの管理機能を追加しました。
- ファイル暗号機能を追加しました。

## 4. Secure Access(SA)の強化

- アンチウイルス / アンチスパイウェアのエンジンを統合化することにより、アンチマルウェアスキャン時のパフォーマンスが向上しました。

Endpoint Security の情報について、以下のサイトをご参照ください。

<http://www.tokyo.metro.co.jp/security/endpoint/index.html>

その他、詳細はお問い合わせください。

### ご提供メディアについて

Endpoint Security R71 より、CheckPoint 社提供の形式に合わせたご提供となりました。そのため、Full Disk Encryption だけをご購入のお客様にも Media Encryption, Secure Access を含んだ複数枚の CD-ROM をご提供しています。

株式会社メトロについて

メトロは 1971 年の設立以来、ソフトウェア開発、ビジネスインテリジェンス (BI)、セキュリティの分野で、ノウハウの蓄積と最先端技術の導入による信頼性のきわめて高い利用技術、応用技術、サービスを提供しています。

コンピュータの基本ソフトウェア開発・業務アプリケーションに関する請負、要員派遣、コンサルティング事業、情報処理システムの SI サービス、セキュリティソリューション提供、ETL ツールを使用したデータ統合を中心としたビジネスインテリジェンス (BI) など、多様なサービスで顧客ニーズに応えています。

これらのサービスに加え、メトロはセキュリティベンダーとしてコンサルティング、セキュリティポリシー構築から運用支援まで、総合的なインテグレーションをご提供して参ります。

株式会社メトロに関する詳細は <http://www.metro.co.jp/> をご覧下さい。

記載されている会社名、製品名、サービス名等は、全て各社の商標です。

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社メトロ 営業本部 セキュリティ営業部

TEL 03-5789-1022

E-Mail [sales@tokyo.metro.co.jp](mailto:sales@tokyo.metro.co.jp)